

小学校外国語教育における 児童の新しい学びの姿を探る

～デジタル学習基盤を活用して～

参加費無料



公式マスコットキャラクター
なる★ワン

令和6年12月25日に示された文部科学大臣からの諮問では、「デジタル人材育成の強化が喫緊の課題」とされ、「『デジタルの力でリアルな学びを支える』との基本的な考えに立ち、バランス感覚を持って、積極的に取り組む必要がある」とも述べられています。こうした状況を鑑み、今、デジタル学習基盤の活用による授業づくりについての実践研究が一層不可欠となっています。

今回のシンポジウムでは、関西外国語大学 教授（元文部科学省初等中等教育局視学官）（鳴門教育大学 客員教授）直山 木綿子 氏の基調講演に加え、小学校現場で取組を進めておられる岩切宏樹先生にご登壇いただくとともに、公益財団法人教科書研究センターからの委託を受け、本センターが進めている研究の一端も発表させていただき、ご参加のみなさまとともに「小学校外国語教育における児童の新しい学びの姿」を探っていきたいと考えます。

開催日

令和7年

11/1 [土]
13:00～16:55

会場

鳴門教育大学
総合学生支援棟3階 F会議室

対象者

小学校外国語教育に
関心のある方

定員

会場参加80名（先着順）・
Web参加可

※申込方法等は裏面をご覧ください。

プログラム

12:30～13:00	受付
13:00～13:10	開会 主催者挨拶 来賓挨拶 鳴門教育大学 学長 佐古 秀一 公益財団法人教科書研究センター 常務理事 白間 竜一郎 氏
13:10～14:10	研究報告 『小学校外国語教育におけるデジタル教科書を活用した 授業づくりに関する研究—その実態把握と分析に基づいて—』 鳴門教育大学小学校英語教育センター 実践報告 『小学校外国語教育における 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善』 宮崎市立西池小学校 指導教諭 岩切 宏樹 氏
14:10～14:20	休憩
14:20～15:50	基調講演 『デジタル学習基盤がもたらしていること —要するに、小学校外国語教育で何が大切なのか—』 関西外国語大学 教授／鳴門教育大学 客員教授 直山 木綿子 氏
15:50～16:50	フロアとの質疑応答
16:50～16:55	閉会 主催者挨拶 鳴門教育大学 理事 美馬 持仁

鳴門教育大学

小学校英語教育センターシンポジウム

お申込み 方 法

パソコン、スマホ等からの申し込み

以下のURLまたはQRコードにアクセスしていただき、Formsからお申込みください。

URL <https://forms.office.com/r/fRG4RjMfdP>

QRコード



申込締切：10月27日(月)

お申込み について

- お申込みいただきました個人情報は、他の目的で使用いたしません。
- 申込内容に変更があった場合は、下記お問合せ先へご連絡ください。

お問合せ先

鳴門教育大学 小学校英語教育センター

- ◆TEL：088-687-6041
- ◆E-mail：celees@naruto-u.ac.jp
- ◆URL：<https://www.naruto-u.ac.jp/center/celees/>

会 場

鳴門教育大学 総合学生支援棟3階 F会議室
及び オンライン動画配信

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

▶自動車を利用する場合

神戸淡路鳴門自動車道：「鳴門北IC」から約10分
神戸淡路鳴門自動車道：「鳴門IC」から約10分

▶高速バスを利用する場合

「高速鳴門」下車 タクシーで約10分

▶タクシーを利用する場合

JR「鳴門駅」から約10分

